

わが家のホース

このコーナーでは、毎月あみか21で行っている7カ月児のあかちゃん相談に参加したお子さんを紹介しています。



あかね ちゃん
戸羽 茜
お父さん：浩之さん
お母さん：みゆきさん
住まい：港町



おうせ ちゃん
平岡 旺世
お父さん：政弘さん
お母さん：恵さん
住まい：住の江



ゆいと ちゃん
輪島 唯人
お父さん：達也さん
お母さん：時代さん
住まい：白浜



ももか ちゃん
千田 萌々香
お父さん：征二さん
お母さん：由加里さん
住まい：若松



るか ちゃん
吉田 琉華
お父さん：昌敏さん
お母さん：奈緒さん
住まい：白浜



りみ ちゃん
越野 凜美
お父さん：泰司さん
お母さん：麻美さん
住まい：松葉



ま お ちゃん
寺澤 舞桜
お父さん：範昭さん
お母さん：教子さん
住まい：宮園



わが街の健康応援団



皆さんの暮らしを守る『成年後見制度』

●問い合わせ／地域包括支援センター ☎53-3333

日常生活で判断能力が不十分になったとしても、地域の中で安心して自分らしい生活を送れるよう、法律により財産や権利を守る仕組みがあります。

それが『成年後見制度』です。

成年後見制度では、判断能力が十分でない人の預貯金の管理(財産管理)や、日常生活でのさまざまな契約など(身上監護)を支援します。

【こんな心配や不安はありませんか】

- ・一人暮らしの親が認知症のため、訪問販売や悪質商法の被害にあわないか心配…。
- ・介護サービスを利用したいが契約の理解が難しい。お金の管理も自信がない…。
- ・一人暮らしで家族も離れて生活している。将来認知症になった時が心配…。
- ・知的障害を持つ子のために、両親が亡くなった後も子どもの生活や財産を守っておきたい…。

【財産と権利を守る成年後見制度】

判断能力の程度に応じて支援内容は異なりますが、家庭裁判所から選任された成年後見人が、本人に代わっての契約や不利益な契約の取り消しなど、援助を行います。

【住み慣れた町で安心して暮らすために】

認知症などの病気による、理解力や判断能力の低下は、将来誰もが起こりうることです。悪質商法や経済的虐待の被害から身を守るとともに、住み慣れた地域で尊厳のある暮らしを送るための手段として、成年後見制度の利用を考えてみませんか。お気軽にご相談ください。